



風連中央小学校3年生28人が、農業振興センターのほ場で稲刈りを行いました。

これは総合学習の一環で、5月23日に「はくちようもち」の苗の田植えを行ってから稲刈りまでの間、稲の成長などを観察してきました。児童たちは、かまを使って丁寧に刈り取った稲をわらでしっかりと結び、同校ではさ掛けを行いました。今後は、収穫したもち米を使っての「もちつき大会」も予定されています。

9/27 稲刈り体験 稲の成長を喜ぶ

10/13・14 ほっと21フェスティバル



今年で22回目を数える、ほっと21フェスティバル（同実行委員会主催）が女性児童センターで行われました。

会場には、同施設を利用している愛好会の作品展示、フリーマーケットや軽食コーナーなどが設けられました。さらに、ポケットママや市立名寄短期大学の人形劇サークル「仔やぎ」による人形劇、子ども大正琴クラブの演奏など、子どもからお年寄りまで楽しめる多彩な行事が行われ、訪れた市民の目を楽しませていました。

10/10 青少年芸術劇場

風連公民館（多田勝館長）主催の青少年芸術劇場が風連福祉センターで行われ、小中学生など約500人が演劇を鑑賞しました。

これは、青少年が芸術に直接触れるという経験を通して、日常の学習活動にうるおいと広がりを持ち、豊かな心を育んでもらうことを目的に開催されました。演劇は「劇団さっぽろ」による『はやてに走れあまんじゃく』という作品で、楽しい演出の中にも現実の厳しさなどが表現され、子どもたちは真剣に鑑賞していました。

